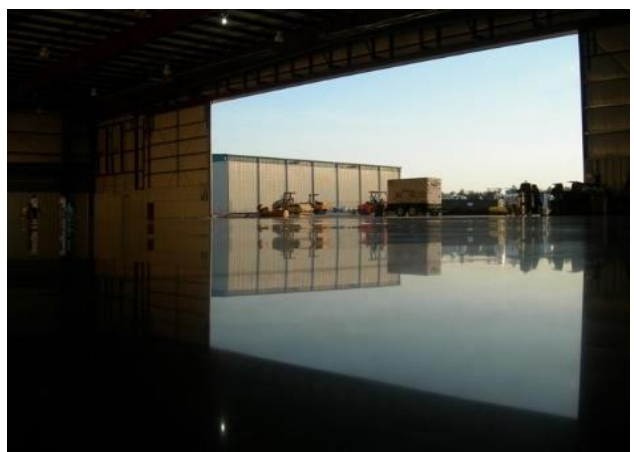


コンクリート床ダイヤ研磨工法「FGSパーマシャイン工法」

概要

FGSパーマシャイン工法は、シールハードの床をより平滑に且つ見栄えを良くする為に、コンクリート表面を希望に合わせて研磨し、その後浸透性表面強化剤シールハード等を施すことによって半永久的に美観を維持させる工法です。

研磨による下地作りに特化した工法で、あたかも大理石のような光沢を生み出します。研磨後の仕上げ材に浸透性表面強化剤を施工するため、耐摩耗性の効果も得られます。メンテナンスも、床洗浄機による維持管理がベストで、ワックス等の管理は必要ありません。



特徴

1. 耐久性(シールハードがコンクリート表層部に浸透。化学変化により強靱な床を形成)
2. 経済性(メンテナンスも水洗い清掃がベストです)
3. 安全性(シールハードは、無色・無臭の人畜無害な無機材料です)
4. ダストフリー(シールハードは優れた防塵性能により、埃が発生しません)
5. 見栄え(経年で光沢が増すと共に、タイヤ痕や靴跡の付着を飛躍的に低減します)
6. 施工体制(LATICRETE社の認定を受けたスタッフによる責任施工で提供します)
7. 様々な施工仕様(研磨による光沢工法・着色工法等ニーズに合わせてます)
8. 実績(アメリカでの実績70年以上、日本での実績25年以上を信頼を確保)



• 用途

1. 物流センター
2. 店舗、ショールーム、美術館、博物館
3. 事務所
4. 工場
5. 格納庫
6. 学校

